

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九市若松区響町1丁目101番地2

団体名 親和スチール株式会社

代表者 守田 幸泰

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	しんわすちーるかぶしきがいしゃ	
団体名	親和スチール株式会社	
(ふりがな)	もりた ゆきやす	
代表者氏名	守田 幸泰	
所在地	市内事業所	北九州市若松区 響町1丁目88-10、101-2、101-3
	主たる事業所	
事業概要	ステンレスや鉄原料の輸出。特殊鋼材及びレアメタルの資源を収集加工し、付加価値を高くして海外へ輸出している。	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	製造業	
従業員数（企業のみ）	51～100人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://shinwasteel.com/">https://shinwasteel.com/</a>	
































## 連絡先

担当部署	総務課
担当者	大音 美由紀
電話番号	093-752-2112
メールアドレス	<a href="mailto:general-affairs@shinwasteel.com">general-affairs@shinwasteel.com</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					・環境に配慮し社用車等、低燃費の車を使用するなどに努める ・CO2排出を大きく抑制する製品の導入に積極的に取り組んでいる	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3	ゴール13	環境(1)①	
							ターゲット	具体的な取組	
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					・工場内における資源の再利用、再資源化に努める ・海洋汚染につながるプラスチックの対応としてプラスチック使用の削減などに取り組んでいる	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3	ゴール13	環境(1)①	
							ターゲット	具体的な取組	
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 {サプライチェーン管理}					・ノンVOCインキの採用(非石油系再生植物由来性)などに努めている ・ペーパーレス化を社員に促進している	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3	ゴール13	環境(1)①	
							ターゲット	具体的な取組	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					・商品の品質向上のため、放射能検知器(携帯型)の増設及び同(ゲート式)の整備 ・コンテナローダ導入設置やプレス機のリモート機能増設、カッター等の導入を行い、作業効率の向上とともに社員の安全確保する体制を整備している	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5	ゴール12		
							ターゲット	具体的な取組	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					・提供するリサイクル品の選別以外にメッキ制離技術に挑戦し、採用している ・品質を保ち、リサイクルできる品種を増やすことで環境負荷低減に努める ・バイオマストリシを設置している ・循環型社会を目指している	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3	ゴール9		
							ターゲット	具体的な取組	
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 {労働環境整備}					・一部職種に週休三日制導入している ・有給休暇取得を推進のため、1日及び半日単位、時間単位の取得も可能としている ・時短、交代制勤務導入を導入している ・コンプライアンス窓口を設置予定している	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8	ゴール8	社会(1)②	
							ターゲット	具体的な取組	
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 {ジェンダー平等}					・女性管理職を積極的に登用している ・外国人、高齢者雇用をしている ・社内の人間関係づくり、相互理解に注力している	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2	ゴール8	社会(1)③	
							ターゲット	具体的な取組	
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 {ハラスメント防止}					・ハラスメント相談窓口の設置を予定している ・就業規則にハラスメント禁止事項記載している ・ハラスメント研修を役職者に行っている	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8		ゴール8		
							ターゲット	具体的な取組	
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					・年1度の健康診断の実施、朝のラジオ体操 ・コロナ対策として抗原検査を実施し、社内の人員滞在を最小限にするため、部署によりリモートワーク、時差出勤や時差休暇を導入。 ・社内分煙(室内禁煙の徹底・戸外に喫煙所を設置)	ゴール	指標
				3.4	8.8		ゴール3	社会(3)①	
							ターゲット	具体的な取組	
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					・資格支援制度を取り入れている ・プロジェクトチームを発足させ、社内研修制度を整備している	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17	ゴール8		
							ターゲット	具体的な取組	
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					・情報セキュリティ対策(社外への書類の持ち出し等を規制して) ・各種申請書や契約書の精査とともに、特に契約締結の際は、不足文言などの加筆依頼をするなどし、法令遵守に努めている	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5			ゴール16		
							ターゲット	具体的な取組	
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					・SDGsを推進する社内体制の構築 各種プロジェクトチームを発足し、持続可能な事業経営を目指している ・SDGsバッジを社員に配布し、身に着けることで個々の意識向上に努めている	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1	ゴール12	経済(4)①	
							ターゲット	具体的な取組	

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 30日

団体名 親和スチール 株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します

## ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

弊社は企業理念である「ステンレス・鉄のリサイクルを通じて、地球の将来を支える」に基づき、環境が基盤となる国外・国内の持続的な発展に貢献します。この考え方は、SDGsと方向を同じくするものであり、社員一人一人が各々の役割を果たしていくことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

## ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		・年1度の健康診断の実施 ・部署によりリモートワーク、時差出勤、週休三日制の導入 ・有給休暇推進のため半日、時間有給の取得可能 ・コンプライアンス窓口の設置を目指す	指標 (KPI)	“従業員満足度(ES)の向上	指標
社会	○		目標値		社会 (4) ③
環境			その他 (その他の場合)	2025年度までに 50%向上	具体的な取組 社会 (1) イ
経済		・環境に配慮し社用車等、低燃費の車を使用する等務める ・一部営業所にバイオマストイレを設置 ・メッキ剥離技術に挑戦し、リサイクルできる品種を更に増やすことで環境負担軽減に努める。	指標 (KPI)	メッキ剥離技術の向上	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		その他 (その他の場合)	2025年度までに 30%向上	具体的な取組 環境 (2) ア
経済	○	・プロジェクトチームを発足し、社員の資格取得率の引き上げを目指す ・商品の品質向上の為、放射能検知器（携帯型）の増設及び同（ゲート式）の整備 ・コンテナローダーの導入設置やプレス機のリモート機能増設、カッターなどの導入を行い、作業効率の向上とともに社員の安全確保する体制を整備する	指標 (KPI)	講習会・試験日等の案内を配布	指標
社会			目標値		経済 (2) ①
環境			2030年 (その他の場合)	2030年度までに 資格取得率20%向上	具体的な取組 経済 (2) ア

## 記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 親和スチール(株)

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
1 【SDGsクラブプロジェクト】 企業・事業所対抗「ウォーキング大会」	健康寿命の延伸を目的として、現在弊社にて毎朝行っているラジオ体操に付随して、ウォーキング歩数確認などを実施し、お互いの健康に対する意識を高める。
6 【SDGsクラブプロジェクト】 北九州みらいキッズプロジェクト (出張こども大工編)	〈こども体験学習会〉 廃棄された金属メッキを剥離したり、溶解実験を体験する事により、子供たちに資源の大切さ、リサイクルの重要性を学ぶ場を提供する。(従業員の子供たちを対象に2回実施)
11 ながら見守り宣言企業	活動内容を社内へ通知し、営業活動や営業所移動、買い物の際などの社外活動時に子供、お年寄りなどを見守り困った様子であれば、声掛けをする。
15 エコドラ北九州プロジェクト	エコドラ10のすすめを周知し、運転手に通勤や社用外出時などの折に認識とエコドライブの意識付けを行う。CO2削減の為、重機やトラックのアイドリング時間削減や尿素SCRシステム導入の促進を行う。

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。